

選ばれるリーダー塾

視点が変わる【経営センストレーニングコース】

対象 経営責任者 (定員 20 名)

目的 リーダーの「ありのまま」の姿が、組織という人格を創っています。
その状況で、リーダーの「考え方・思考」の視点が変わると現実の変化に気づくこととなります。ここでは、「ありかた」という視点に立つことで、リーダーとして大切な経営感覚を学んでいきます。

日程 11月1日/12月20日/1月24日/2月28日/3月28日の全5回

会場 札幌市内(お申込いただいた方にお知らせします)

時間 19:00~21:00

扱う予定の内容

医療法人社団エスプラス すずき歯科クリニック理事長の鈴木淳一先生の経営視点と、北海道ライフワークプロダクション代表の菅野康幸が禅の修行で覚醒したエッセンスを取り入れたトレーニングです。
項目として以下のものを考えています。

やり方とあり方/目標と意図/行動と許可//期待と信頼/所有と分ち合い
努力と感謝/問題と課題/自己承認/坐禅・瞑想/コミュニケーション/
ビジネスモデル/ポジショニング/パーソナルブランド/パートナリング
*参加される方の意識により変更の可能性があります。

進め方

「ありかた」の視点を学びながら、参加するみなさんが抱えている、問題・課題を積極的に取り上げて、経営センスをトレーニングしていきます。

受講料

22,000円×5=110,000円のところ 15,400円×5=77,000円【**ビジポ特別価格**】

申込・お問合せ ykanno@gp.is.dream.jp(菅野まで) 【**締切 9月末日**】

主催 北海道ライフワークプロダクション

受講者の声 覚醒スタンダードコース編（経営セミナーコースは初開催です）

実践という意味では、how toではなくあり方なので、自分の中に自然としみこんでいかないと難しいのですが、考え方・あり方に関してこのコースを通して多くのことに気付かせていただいた。少しずつ自分が変わっていきけるよう（本来の素の自分の良さが出せるよう）感じ方・伝え方・考え方を身につけていきたい。

（なえぼ駅前歯科 院長 大村修一 様）

まだ漠然としたものではあるが being と doing を使い分ける事を気にしています。以前から〇〇でなければならないという感覚はありませんでしたが、自分がまず変わる事で見えてくるものがありました。6日目の受講で観念という概念がそれに関係している事が分かり、少しすっきりした感覚です。スタッフの立場から考える事を行っています。

（丸山歯科医院 院長 丸山弘明 様）

自分の内面が少しずつ見えるようになってきた。腹を割って本根で語れる友人ができた。妻やスタッフの話を今まで以上に聴くことができるようになった。自分に起こるイライラや不満が自分を成長させる修業なのだと思えるようになってきた。自分の観念のひとつを発見できた。たまに、瞑想するようになった。

（夢デンタルクリニック 院長 大久保弘道 様）

自分が全てのことを作り出しているという事を改めて気づかされました。最終回は自分の気持ち・スタンスを知ることができて、けっこうショックでしたが向き合ったおかげで、かなり楽になりました。また、他の参加者の方の経験談はすごく心を打ちます。

（平和歯科クリニック 院長 金澤徳幸 様）

自分の在り方に好ましい影響を与えてくれたと思います。自分が在りたいと思う在り様がかかなり明確になりました。手放す、委ねる、まかせるの模索ができるようになってきた気がします。

（ウェル歯科診察室 木村也寸志 様）

院長という似た立場の人々が集い、シェアできたことで気付くことがたくさんありました。気付き、やれることを実行すること、ひと呼吸おいて対応するように心掛けるようになりました。

スタッフに素直にお願いして助けてもらえるようになり、自分もスタッフを自然に助けてあげられる様になりました。「助けてもらう」ように自分を許したように、スタッフも「許す」感じで接しています。心の中を話せる「場」と、その学びはとても貴重で、目でみえないものの効果は想像を絶することでしょう。この場が続くといいと本当に思います。まずはありがとうございました。

いろいろ思い悩んでいる時に受講させていただいて、自分の思考を整理できた部分があり、気持ちが楽になり、すっきりすることができました。様々な気付きがあり、いろいろ考えることができました。ありがとうございました。

【講師プロフィール】

鈴木淳一(すずき じゅんいち)

経歴

1985年 北海道大学歯学部 卒業
1985年 北海道大学歯学部第一補綴学
講座にて研修
1990年 すずき歯科クリニック開設
1994年 藻岩高校学校歯科医
2000年 札幌歯科学院技工士科講師就任
2008年 医療法人エスプラス理事長就任

講演・その他

緑苑大学・南沢・川沿・定山溪にて講演
りたの会(すずき塾)塾長
CHP研究会ベーシックコース講師



所属学会

日本ヘルスケア歯科研究会
床矯正研究会
CHP研究会
Ecellent Breath Alliance Clinic 所属
日本臨床歯周病学会
日本歯周病学会

初めて先生とお会いしたのは昨年のPDM主催のイベントでした。そのイベントで、遠目で見ているときは、「至極ふつう」の印象で、あまり目立つ存在には見えませんでした。

ところが・・・イベント後の懇親会の席で、気がつくと、引き寄せられて隣に座っていたんです。きっと、私は話をするのが好きなので、「聞いてくれる人が鈴木先生だったんだな～」と今は感じています。

何が、いいたいかと言うと、『存在感・魅力があるから引き寄せられるんです』それで、ここからがポイントなのですが、「聞く力」と両輪で「伝える力」が、素晴らしいんですよ。たぶん、元々はこちらのパワーがパーソナルブランドの核ではないかと思います。

これからは、歯科医療のリーダーはもちろん、企業経営のリーダーとして、周りから応援される存在になることは間違いありません。(語り 菅野)

【講師プロフィール】

菅野康幸 (かんの やすゆき)
北海道ライフワークプロダクション代表

1987年 国立豊橋技術科学大学工学部卒業
24歳から28歳まで寺院で禅の修行経験を持つ。
その後ビル管理会社の役員を経てホテルの
フロントチーフを勤めながら、400人集客の
クリスマスパーティーを成功させる。

2004年からは伝える人と受け取る人の
マッチングのプロデュースに日夜邁進し、
コミュニティ活動として「KH勉強会」を毎月
定期開催し今年で10年、120回を迎える。

2011年に『北海道の人のみりよくをプロデュースする』をミッションに掲げ、北海道ライフワークプロダクションを設立する。
研修・カウンセリング・講座・セミナー・ワークショップ・勉強会・読書会・
講演会・交流会・講師派遣・コンサルタント等の活動を道央圏から北海道全体
に広げつつある。



【北海道ライフワークプロダクション設立の想い】

人は何のために生まれてきたのか。

例えば植物のように存在だけで役割を全うする命もあるけれど、人はそれだけではない。生まれてきた以上何か伝えたいものがあるという想いから起業する。

子どもの頃、好きだった芸能人は「萩本欽一」当時のラジオ番組を2年間毎週聞いていた。73通目のはがきを、欽ちゃんが読んでくれたときの感動が今の活動の原点となっている。以来、欽ちゃんはこちらの師匠。

同時にアマチュア無線の世界にもものめり込む。10代の少年には行ったことのない世界の興味を満たしてくれる、唯一の手段であり眠る間を惜しんで交信していた。

自分が発信源であることにこだわり続け、過去の経験と向き合いながら何を伝えたいのかを探究し、見えてきたのが「禅」
感じたらすぐに伝えることが大事、それは感じた感情を外に出すことで、自分が何者であるかに気付きやすいということにたどり着いた。

伝えることが苦手な人には得意になってもらいたい。
自分が何を伝えたいのかわからない人には、一緒に探したい。
そういう想いで発信している。